

【県民と議員のコロナ基本データ】

- 1 新型コロナウイルス感染者数の状況・・・・・・・・・・ 2
 - ・ 県内新型コロナウイルス感染症例発生状況
 - ・ 県内病床稼働状況
- 2 県内ワクチン接種実績・・・・・・・・・・ 5
 - ・ 5歳刻みの陽性者数とワクチン接種率
- 3 県内の新型コロナウイルス感染症の陽性者の状況・・・・・・・・ 7
 - ・ 陽性者数の年齢構成推移
 - ・ 入院患者の年齢構成推移
- 4 政府分科会の指標に当てはめた本県の状況・・・・・・・・ 10
 - ・ 緊急事態措置等の強化・緩和に関する判断指標
- 5 「国の緊急事態宣言」・「茨城県非常事態宣言」の主な内容・・・・ 12
- 6 コロナ関連県予算の状況・・・・・・・・・・ 13

1 新型コロナウイルス感染者数の状況

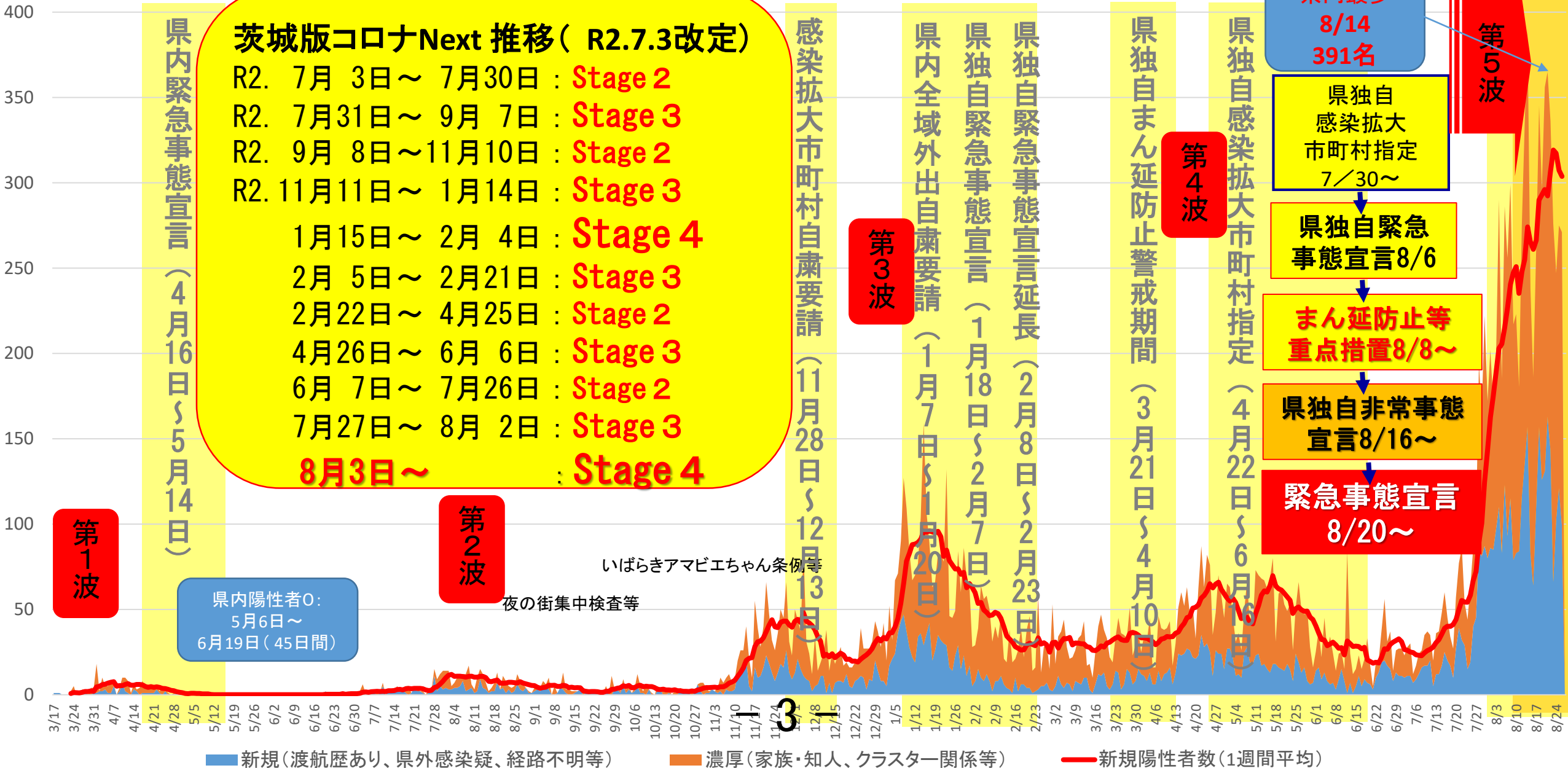
緊急事態宣言発令中

2021年8月28日 現在(単位:人)

	感染者数 (前日からの増加)		死亡者数 (前日からの増加)	
茨城県内	20,022	281	184	0
うち L452R 変異株	3,430	107	※うちデルタ株190人(累計)	
国内	1,440,658	22,751	15,920	42
世界	2億1545万4514	—	448万6159	—

出典:茨城新聞の情報を議会事務局において加工

県内新型コロナウイルス感染症例発生状況

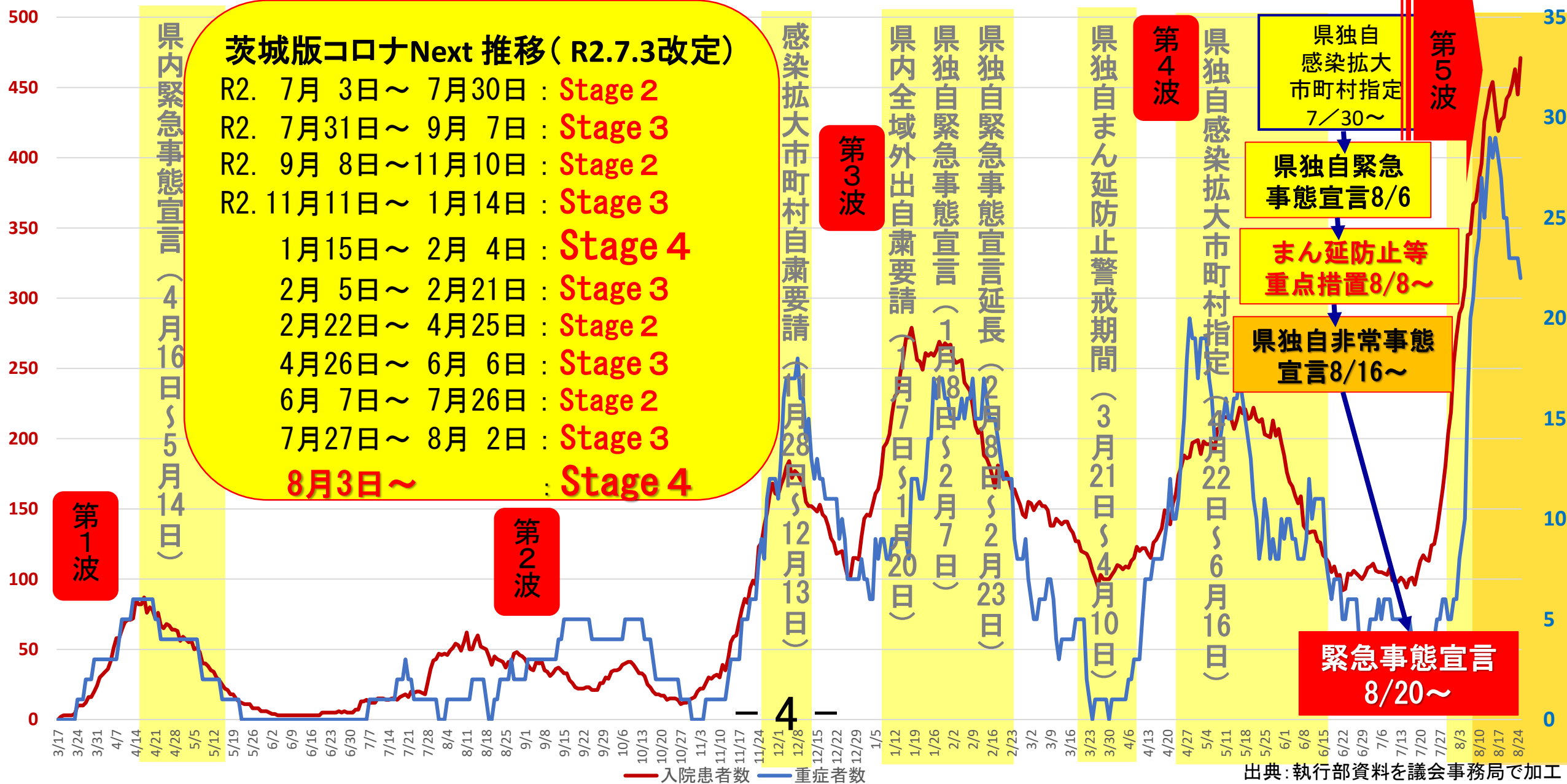


県内病床稼働状況

(病床数は令和3年8月25日現在)

↓(左軸)病床稼働数(名)

(右軸)重症病床稼働数(名)↓



出典: 執行部資料を議会事務局で加工

2 県内ワクチン接種実績

※出典：執行部の情報を議会事務局において加工

<接種対象者別>

2021年8月22日 現在(単位:人)

接種対象者(対象者数)	1回目		2回目		合計
全年代(約292万人)	1,293,130	44.3%	1,004,032	34.4%	2,297,162
うち高齢者(約84万人)	752,632	89.6%	714,877	85.1%	1,467,509
(参考)全国(約12,713万人)	56,241,031	44.2%	43,636,579	34.3%	99,877,610
(参考)うち高齢者(約3,549万人)	31,690,537	89.3%	30,835,148	86.9%	62,525,685

※県内の医療従事者、高齢者施設従事者等への接種は7月末で概ね終了

<実施主体別(茨城県大規模接種会場)>

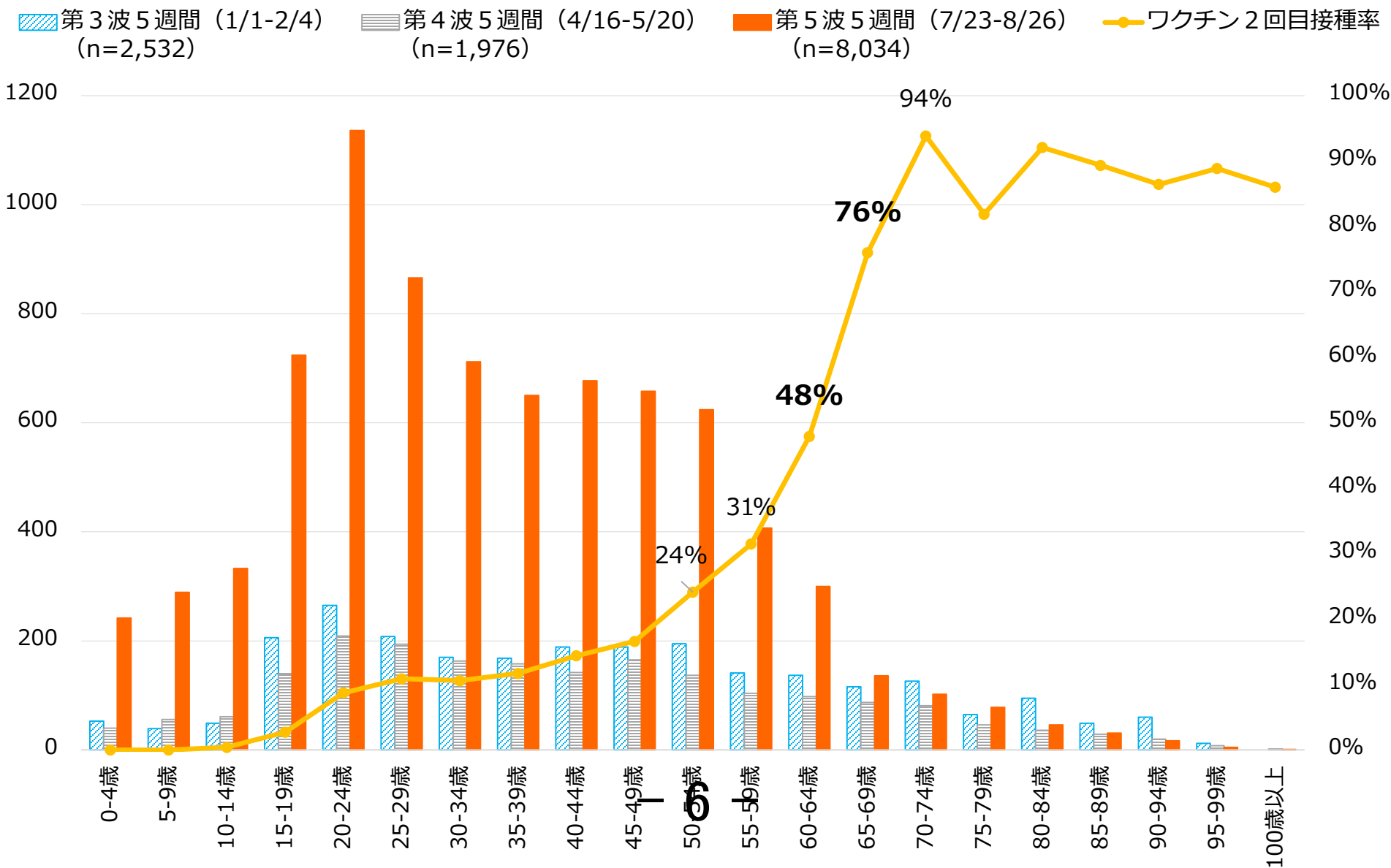
2021年8月25日 現在※速報値(単位:人)

会場	接種者数(延べ)	開設日	対象市町村
県庁福利厚生棟	72,420	6月13日(日曜日)	水戸市、那珂市、鉾田市、小美玉市、茨城町、笠間市、ひたちなか市、石岡市、大洗町 (8/14~追加)日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、東海村
鹿島セントラルホテル	32,210	7月10日(土曜日)	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
県立医療大学	45,190	7月12日(月曜日)	土浦市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、稲敷市、かすみがうら市、美浦村、阿見町、河内町、利根町
産業技術総合研究所	44,090	7月10日(土曜日)	石岡市、常総市、つくば市、守谷市、桜川市、つくばみらい市
古河市生涯学習センター総和	39,710	7月12日(月曜日)	古河市、結城市、下妻市、筑西市、坂東市、八千代町、五霞町、境町
計	233,620		

※大規模接種会場の対象者は、各市町村が定める範囲の方

5歳刻みの陽性者数とワクチン接種率

➤ 64歳以下の各区分で、陽性者数は第4波の3～6倍に増加



3 県内の新型コロナウイルス感染症の陽性者の状況

累計陽性者数
19,413 人

2021/8/26
現在

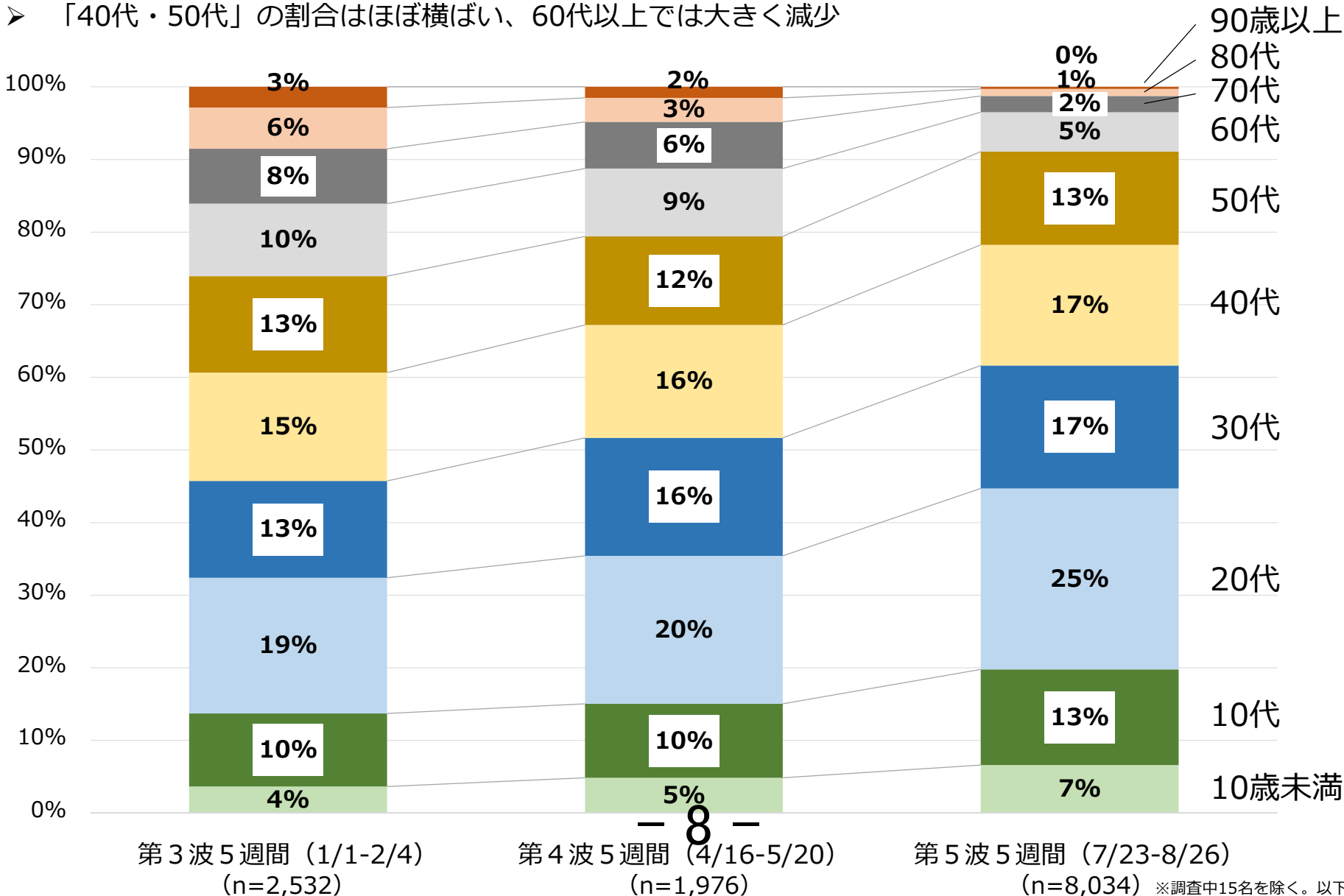
現在療養中の陽性者数		2,501 人	
入院中		458 人	
重症	病床稼働率	35.7%	
	(確保病床数)	70 床	(使用病床数) 25 床
それ以外	病床稼働率	72.2%	
	(確保病床数)	600 床	(使用病床数) 433 床
		重症	軽症
		25 人	129 人
自宅療養		1,799 人	
宿泊施設での療養		244 人	
		(宿泊施設確保数	830 室)
退院・退所等		16,408 人	
死亡		183 人	
その他		321 人	

※「退院・退所等」には、入院中の陰性化確認により新型コロナウイルス感染症の治療を終えた方や自宅療養中の陰性化確認により療養を終えた方等を含みます。

※「その他」には、県内で陽性が確認される前から県外で居住されている方等を含みます。

陽性者数の年齢構成推移 (10歳刻み)

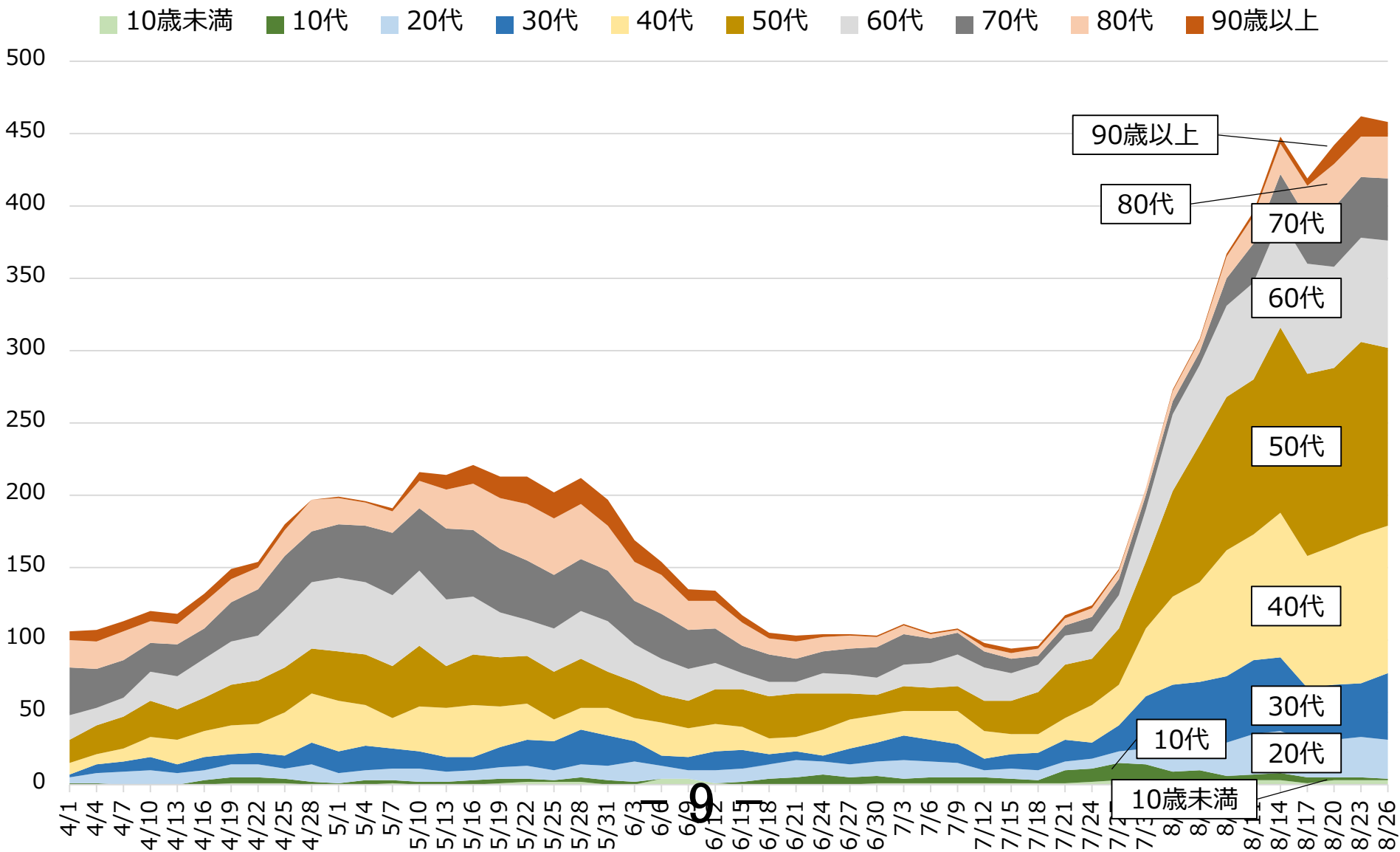
- 第3波と比べて、**20代以下の割合が1.3倍以上**に増加
- 「40代・50代」の割合はほぼ横ばい、60代以上では大きく減少



※調査中15名を除く。以下同じ。

入院患者の年齢構成推移

➤ **40代・50代で半数**を占めるが、**40歳未満も増加傾向**（第4波：約1割 → 第5波：約2割）



4 政府分科会の指標に当てはめた本県の状況

	医療提供体制の負荷				感染の状況		
	①医療のひっ迫具合			②療養者数	③陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
	確保病床の使用率	入院率	確保病床の使用率				
ステージⅢ (本県の場合)	20%以上 (120床以上)	40%以下	20%以上 (14床以上)	10万人当たり 20人以上 (570人以上)	5%以上	直近1週間10万人 当たり15人以上 (428人以上)	50%以上
ステージⅣ (本県の場合)	50%以上 (300床以上)	25%以下	50%以上 (35床以上)	10万人当たり 30人以上 (855人以上)	10%以上	直近1週間10万人 当たり25人以上 (713人以上)	
本県の状況	76.3%	18.3%	35.7%	87.7人	15.9%	74.5人	38.8%
8/26 現在	(458床)		(25床)	(2501人)		(2125人)	
8/19 現在	71.5%	18.8%	35.7%	80人	12.8%	71.9人	40.5%

※「本県の状況」の括弧内は、割合や人口換算前の実数です。

(令和3年2月5日改定)

茨城県全体Stage		Stage4 感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態	Stage3 感染が拡大している状態	Stage2 感染が概ね抑制できている状態	Stage1 感染が抑制できている状態	現在の状況 8/26時点 ①②：単日の数値 ③④：8/20～8/26の平均値 ()内はいずれも前週の数値
(判断指標)						
※①②は単日、③④直近1週間の平均値						
県内の医療提供体制	①病床稼働数	287床超	287床以下	185床以下	67床以下	458床 (429床) ※Stage4に該当
	②重症病床稼働数	24床超	24床以下	12床以下	7床以下	25床 (25床) ※Stage4に該当
県内の感染状況	③1日当たりの新規陽性者数	100人超	100人以下	60人以下	20人以下	303.5人 (292.8人) ※Stage4に該当
	④陽性者のうち、濃厚接触者以外の数	40人超	40人以下	25人以下	10人以下	118.0人 (118.8人) ※Stage4に該当

5 「国の緊急事態宣言」・「茨城県非常事態宣言」の主な内容について

項目	国の緊急事態宣言	茨城県非常事態宣言
実施期間	8月20日（金）～9月12日（日）の24日間	8月16日（月）～9月12日（日）の28日間
対象地域	県内全市町村	
飲食店等に対する営業時間短縮要請等	<ul style="list-style-type: none"> ・午後8時から午前5時までの営業自粛（協力金4～10万円/日） ・酒類の提供（持ち込み）終日停止 ※提供等を停止すれば営業可 ・全てのカラオケ設備（カラオケボックス等含む）の利用終日停止 ※カラオケ利用を停止すれば営業可 	<ul style="list-style-type: none"> ・入場制限（通常時の2分の1に）
大規模集客施設（1,000㎡超）に対する営業時間短縮要請	<ul style="list-style-type: none"> ・午後8時から午前5時までの営業自粛（イベント開催・映画上映時は、午後9時以降の営業自粛） ・協力金支給 	<ul style="list-style-type: none"> ・入場制限（通常時の2分の1に）
イベント等開催制限	<ul style="list-style-type: none"> ・人数上限5,000人 かつ 収容率50%以下 	<ul style="list-style-type: none"> ・県有施設の休館等の対応（図書館・美術館等を含む）
不要不急の外出自粛・高リスク行動の自粛等	<ul style="list-style-type: none"> ・不要不急の外出自粛 ・午後8時以降、飲食店等への出入り自粛 ・路上・公園等での集団飲酒等の自粛 ・県境をまたぐ往来は極力自粛 ・やむを得ず往来する際は、感染症対策を徹底するなど特に注意 ・テレワークや時差出勤の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外食は控え、なるべくテイクアウトに ・買い物は最少人数で、混雑時は入店しない ・特に40代～50代の方は、ワクチン接種が済んでいない限り、出勤・外出を極力自粛
医療提供体制の拡充等		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ患者の受入れ病床数の拡充（最大814床） ・臨時の医療施設の開設（県内2か所 合計61床） うち1か所において酸素ステーション機能も担う ・抗体カクテル療法の積極的活用 ・県医師会等に対する医師・看護師の派遣協力要請 ・感染症法に基づく受入れ病床の確保要請 ・宿泊療養の拡充調整（1,020室）等を実施

6 コロナ関連県予算の状況（予算ベース）

1 令和3年度 コロナ関連県予算額の推移

補正の回数等	議決した 会議等	コロナ関連県予算 (億円)
当初予算案	第1定	1,621
第1回補正	4月臨時会	294
第2回補正	第2定	22
第3回補正	第2定	372
コロナ予算額の合計		2,308 (うち一財89)

(参考) 主な特財

- ・新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金
438億円
- ・新型コロナウイルス感染症
緊急包括支援交付金
459億円

※ 計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

2 令和3年度 コロナ関連県予算額の区分

区分	コロナ関連県予算 総額 (億円)	主な事業
①感染拡大防止策と医療提供体制 の整備等	952	・感染症予防医療法施行事業費 (525億) ・営業時間短縮要請協力金 (388億) ・医療従事者応援金 (13億)
②県民生活等への支援	119	・生活福祉資金貸付原資等助成費 (89億) ・県立学校先端技術活用教育推進事業費 (3億)
③県内産業等への支援	1,210	・中小企業融資資金貸付金 (1,059億) ・感染症対策利子補給事業費 (99億)
④予備費	27	
コロナ予算額の合計	2,308	

※ 計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

◆上記のうち実質的な歳出に係る予算額（貸付金予算を除いた額）：1,249億円

◆一般財源基金残高（第3回補正後）：520億円

【参考：令和2年度 コロナ関連県予算の状況（予算ベース）】

1 令和2年度 コロナ関連県予算額の推移

補正の回数等	議決した 会議等	コロナ関連県予算 (億円)
第1回補正	第1定	73
第2回補正	4月臨時会	963
第3回補正	第2定	50
第4回補正	第2定	46
第5回補正	7月臨時会	459
第6回補正	第3定	155
第7回補正	第4定	442
第8回補正	第4定	4
第9回補正	12月18日専決	50
第10回補正	1月13日専決	71
第11回補正	1月臨時会	210
第12回補正	第1定	△20
コロナ予算額の合計		2,505 (うち一財53)

(参考) 主な特財

- ・新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金
570億円
- ・新型コロナウイルス感染症
緊急包括支援交付金
706億円

- ※ 計数はそれぞれ四捨五入しているので、端数において合計と一致しないものがある。
 ※ コロナ関連予算を含まない補正等（当初予算案、減額修正、第13回補正）は除く。

2 令和2年度 コロナ関連県予算額の区分

区分	コロナ関連県予算 総額 (億円)	主な事業
①感染拡大防止策と医療提供体制 の整備等	1,181	・感染症予防医療法施行事業費 (476億) ・営業時間短縮要請協力金 (288億) ・医療従事者等に対する慰労金関連事業 (138億) ・医療従事者応援金 (34億)
②県民生活等への支援	357	・生活福祉資金貸付原資等助成費 (290億) ・高等学校特別教室・体育館空調整備事業費 (33億) ・県立学校先端技術活用教育推進事業費 (13億)
③県内産業等への支援	940	・中小企業融資資金貸付金 (791億) ・感染症対策利子補給事業費 (37億) ・感染症対策資金貸付金 (15億)
④予備費	27	
コロナ予算額の合計	2,505	

- ※ 計数はそれぞれ四捨五入しているので、端数において合計と一致しないものがある。

◆上記のうち実質的な歳出に係る予算額（貸付金予算を除いた額）：1,699億円

